

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口卓也

開催月日	令和6年7月29日		
開催時間	10時～16時10分		
開催場所	JA共済ビルカンファレンスホール		
主催者	地方公共団体金融機構		
研修会等の名称	令和6年度「資金調達入門研修」		
講師等の氏名等	上記機構 地方支援部自治体ファイナンスアドバイザー 上席調査役 下境 浩 氏 // 地方支援部ファイナンス支援課課長 河本 理志 氏		
内容・結果等	研修会は、「1.借入金利の見方」「2.借入金利の分析」「3.銀行等引受債の借入交渉」		
	「4.日本経済の見方」「5.日本銀行の金融政策と金利動向」の5部構成。		
	1.地方債の金利の構成要素、金利と期間の関係(イールドカーブ)、償還方法の種類		
	2.平均償還年限の計算、国債金利スプレッド分析、金利方式の選択、国債金利トレンド		
	3.交渉時の留意点(借入期間と借入方式)、据置期間、入札見積合わせ方式		
	4.経済と金利、GDP-名目と実質、物価-インフレとデフレ、為替相場-円高と円安		
	経済の動きを知る(月例経済報告(内閣府)、日銀短観)		
	5.日銀の役割と機能、金融政策の変遷、金利のある世界(金融の転換点2024年)		
	【まとめ・感想】自治体担当職員向けの研修会に参加させてもらい、深い内容の研修を受けることができた。自治体の会計課や財政課の相談に乗ってくれる主催者の地方公共団体金融機構は大いに活用すべきと感じた。自治体運営を行う上で、借入は必要不可欠であり、金利などの基礎知識の習得機会として、最良の講義内容であった。		
	上記活動に要した経費	経費の内容	支払先
会場費			
講師謝礼			
出席者負担金			
会費			
旅費		ANA(自宅～佐賀空港～羽田空港～会場)	43,100
宿泊費		アパホテル	16,000
振込手数料			
合計			59,100

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口卓也

開催月日	令和6年7月30日		
開催時間	10時～15時5分		
開催場所	JA共済ビルカンファレンスホール		
主催者	地方公共団体金融機構		
研修会等の名称	令和6年度「資金運用入門研修」		
講師等の氏名等	上記機構 地方支援部自治体ファイナンスアドバイザー 上席調査役 下境 浩 氏 // 地方支援部ファイナンス支援課課長 河本 理志 氏		
内容・結果等	研修会「1.資金運用商品の種類と特徴」「2.資金運用のリスク管理」「3.資金運用の手法」		
	「4.銀行の現状と指定金融機関」の4部構成。		
	1.資金運用におけるリスクとリターン、預金・債券の基礎知識、債券の利率と利回り		
	2.法令の範囲内での運用(①確実・安全、②流動性の確保③有利・効率的)		
	リスクの種類(信用リスク、金利変動リスク、流動性リスク)		
	3.基金一括運用の効果、財政調整基金・減債基金・特別目的基金の見極め		
	債券ポートフォリオの構築、ラダー運用(ポートフォリオ戦略として償還年度を分散する方法)		
	4.金融機関経営の変化、自治体と指定金融機関		
	【まとめ・感想】基金一括管理は、R4.9月時点で、都道府県74%、政令市75%、市区57%、町村42%で導入されており浸透している。債券で運用する場合のリスク分散の手法としてラダー運用についてはとても参考になった。ラダー運用の導入については市区では7%。		
	基金運用について学びがいのある講義であり、本市でも活かせる内容であった。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		1ページに記載
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込手数料		
	合計		